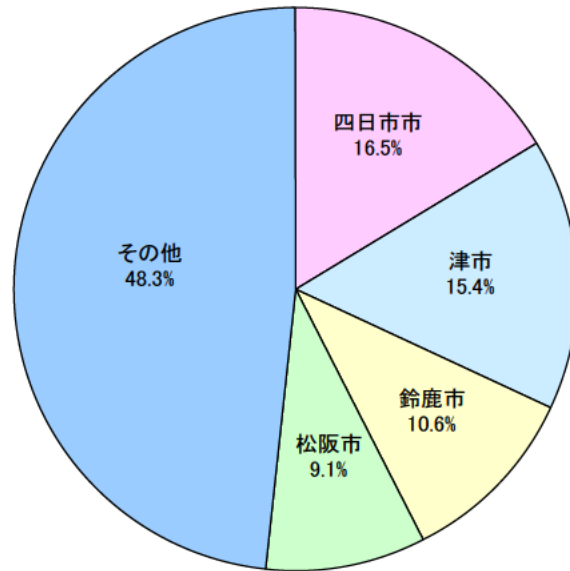


単位：人

市 町 名	平成21年	順位
四日市市	307,456	1
津市	287,352	2
鈴鹿市	198,052	3
松阪市	169,313	4
桑名市	141,110	5
伊勢市	132,226	6
伊賀市	98,195	7
名張市	80,541	8
志摩市	55,399	9
亀山市	50,779	10
いなべ市	46,716	11
菰野町	40,097	12
東員町	25,505	13
明和町	22,793	14
鳥羽市	21,563	15
尾鷲市	20,499	16
熊野市	19,713	17
紀北町	18,497	18
多気町	15,511	19
玉城町	15,228	20
南伊勢町	15,205	21
川越町	13,858	22
紀宝町	12,076	23
大台町	10,575	24
大紀町	9,986	25
御浜町	9,484	26
朝日町	9,329	27
度会町	8,775	28
木曾岬町	6,742	29
三重県	1,862,575	
全 国	***	

## ● 市町別総人口の県内割合



平成21年の三重県の総人口は、1,862,575人となっています。

県内市町の中で最大値は四日市市の307,456人で、次いで津市の287,352人となっています。最小値は木曾岬町の6,742人です。

上位4市で、県全体の51.7%を占めています。

## ● グラフデータ

単位：人、%

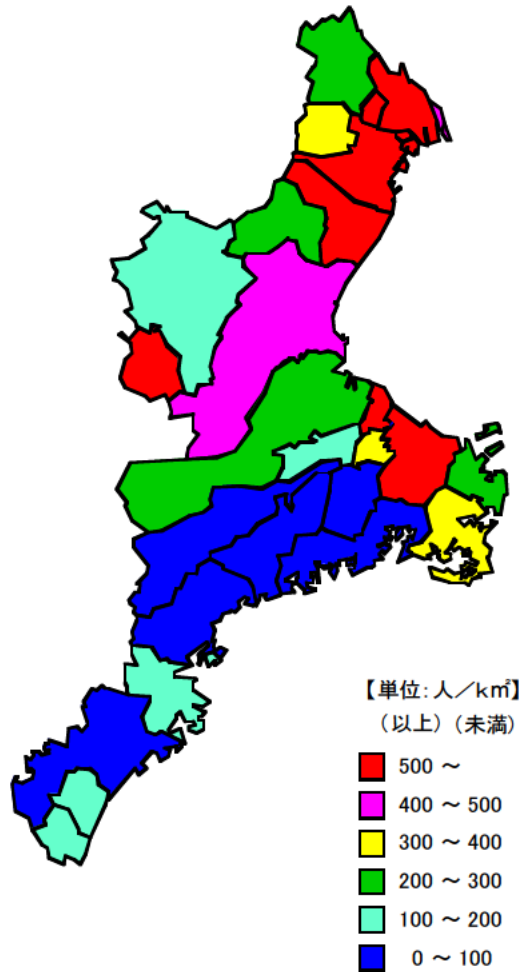
	H21年	割合
四日市市	307,456	16.5
津市	287,352	15.4
鈴鹿市	198,052	10.6
松阪市	169,313	9.1
その他	900,402	48.3

【資料出所】  
県政策部統計室「推計人口」

単位：人／km<sup>2</sup>

## ● 市町別人口密度

市町名	平成21年	順位
川越町	1,591	1
朝日町	1,557	2
四日市市	1,496	3
東員町	1,126	4
桑名市	1,033	5
鈴鹿市	1,017	6
伊勢市	634	7
名張市	621	8
明和町	557	9
木曾岬町	429	10
津市	404	11
菰野町	375	12
玉城町	372	13
志摩市	308	14
松阪市	271	15
亀山市	266	16
いなべ市	213	17
鳥羽市	200	18
伊賀市	176	19
紀宝町	152	20
多気町	150	21
御浜町	107	22
尾鷲市	106	23
紀北町	72	24
度会町	65	25
南伊勢町	63	26
熊野市	53	27
大紀町	43	28
大台町	29	29
三重県	322	
全国	***	



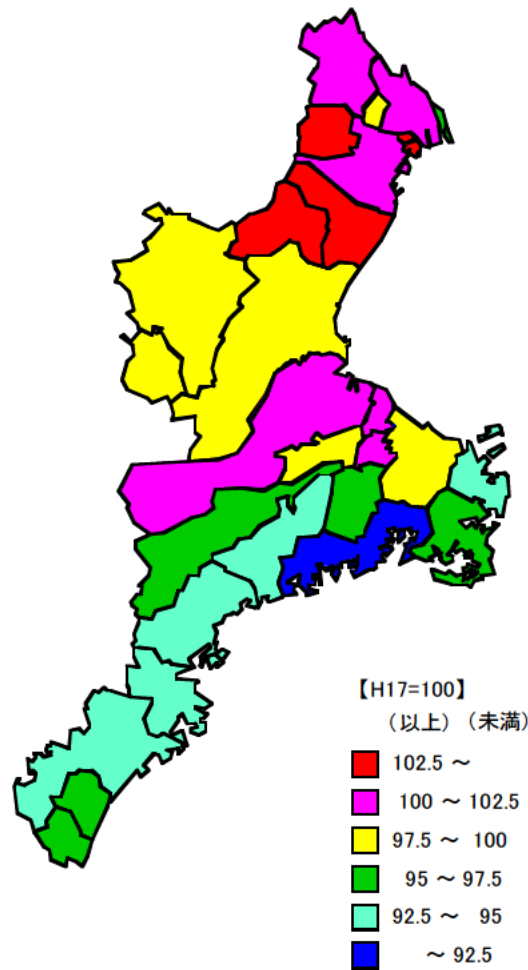
平成21年の県内の市町別人口密度をみると、最大値が川越町の1,591人／km<sup>2</sup>で、次いで朝日町の1,557人／km<sup>2</sup>となっています。  
最小値は大台町の29人／km<sup>2</sup>です。  
全般に県南部の人口密度が低い傾向がみられます。

【資料出所】  
国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」  
県政策部統計室「推計人口」  
【算出方法】  
総人口／面積

## ● 市町別人口増減

H17=100

市 町 名	平成21年	順位
朝 日 町	131.14	1
川 越 町	106.21	2
亀 山 市	103.10	3
菰 野 町	102.85	4
鈴 鹿 市	102.56	5
玉 城 町	102.28	6
桑 名 市	101.55	7
四 日 市 市	101.19	8
明 和 町	100.77	9
いなべ市	100.58	10
松 阪 市	100.20	11
津 市	99.59	12
東 員 町	98.49	13
多 気 町	98.21	14
名 張 市	98.03	15
伊 勢 市	97.96	16
伊 賀 市	97.59	17
度 会 町	96.89	18
木 曾 岬 町	96.80	19
御 浜 町	95.77	20
紀 宝 町	95.48	21
大 台 町	95.28	22
志 摩 市	95.15	23
鳥 羽 市	93.48	24
熊 野 市	92.85	25
尾 鷲 市	92.74	26
紀 北 町	92.66	27
大 紀 町	92.57	28
南 伊 勢 町	91.12	29
三 重 県	99.76	
全 国	***	



平成17年の人口を100とした場合に、平成21年の三重県の総人口は99.76と、わずかに減少しています。

市町別では、朝日町が131.14と大きく伸びています。逆に南伊勢町は91.12と減少幅が大きくなっています。

全般に県南部で人口減少の傾向がみられます。

## 【資料出所】

総務省「国勢調査報告」  
県政策部統計室「推計人口」

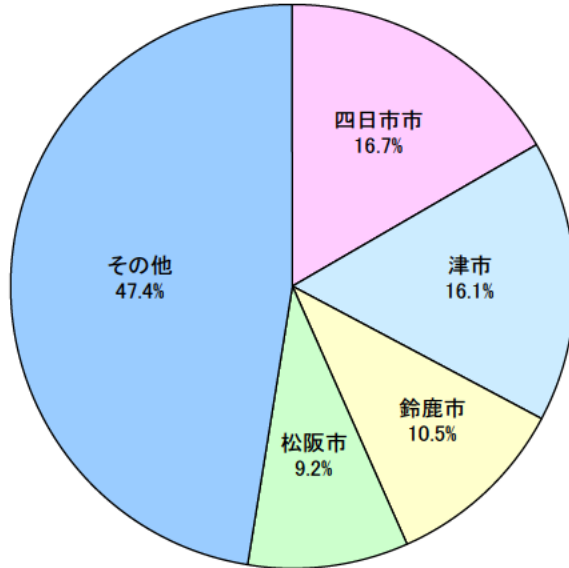
## 【算出方法】

(総人口[平成21年] / 総人口[平成17年]) × 100

単位：世帯

市町名	平成21年	順位
四日市市	119,549	1
津市	115,077	2
鈴鹿市	74,923	3
松阪市	65,762	4
桑名市	51,533	5
伊勢市	50,488	6
伊賀市	36,091	7
名張市	29,939	8
志摩市	21,386	9
亀山市	19,610	10
いなべ市	16,737	11
菰野町	13,920	12
尾鷲市	9,590	13
熊野市	9,038	14
東員町	8,525	15
鳥羽市	8,410	16
紀北町	8,123	17
明和町	7,540	18
南伊勢町	6,314	19
多気町	5,424	20
川越町	5,360	21
紀宝町	5,184	22
玉城町	5,133	23
大紀町	4,137	24
御浜町	4,126	25
大台町	4,045	26
朝日町	3,375	27
度会町	2,619	28
木曾岬町	2,233	29
三重県	714,191	
全国	***	

● 市町別世帯数の県内割合



平成21年の三重県の世帯数は、714,191世帯となっています。

県内市町の中で最大値は四日市市の119,549世帯で、次いで津市の115,077世帯となっています。最小値は木曾岬町の2,233世帯です。

上位4市で、県全体の52.6%を占めています。

● グラフデータ

単位：世帯、%

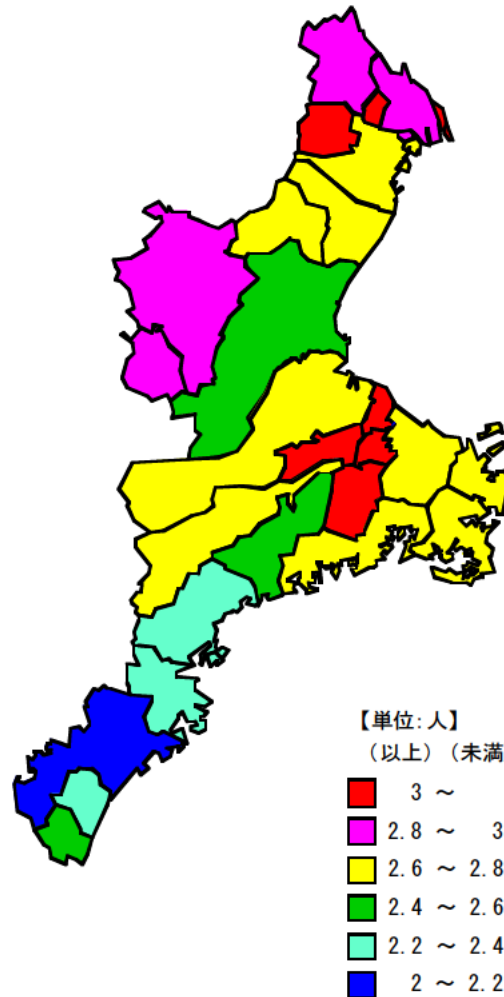
	H21年	割合
四日市市	119,549	16.7
津市	115,077	16.1
鈴鹿市	74,923	10.5
松阪市	65,762	9.2
その他	338,880	47.4

【資料出所】  
県政策部統計室「推計人口」

単位：人

## ● 市町別1世帯当たり人員

市町名	平成17年	順位
度会町	3.51	1
木曾岬町	3.22	2
明和町	3.22	3
玉城町	3.16	4
東員町	3.12	5
多気町	3.00	6
菰野町	3.00	7
いなべ市	2.95	8
名張市	2.88	9
伊賀市	2.86	10
桑名市	2.85	11
朝日町	2.81	12
鳥羽市	2.79	13
志摩市	2.79	14
鈴鹿市	2.76	15
亀山市	2.74	16
伊勢市	2.71	17
松阪市	2.70	18
四日市市	2.69	19
川越町	2.69	20
大台町	2.68	21
南伊勢町	2.64	22
津市	2.58	23
大紀町	2.57	24
紀宝町	2.43	25
紀北町	2.37	26
御浜町	2.35	27
尾鷲市	2.22	28
熊野市	2.16	29
三重県	2.73	
全国	2.55	



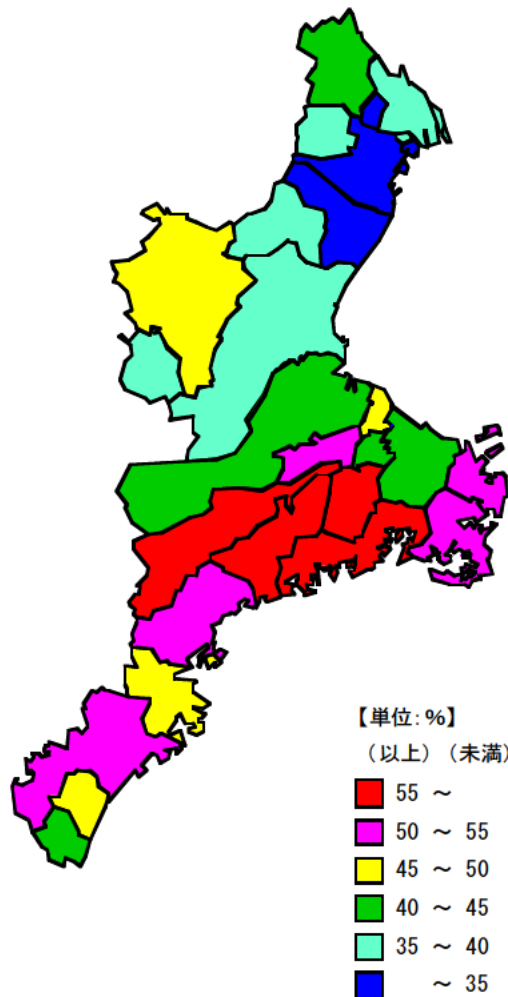
平成17年の1世帯当たり人員の県平均は2.73人となっています。県内市町の中で最も多いのは度会町の3.51人で、最も少ないのは熊野市の2.16人となっています。

全般に東紀州地域（尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町）の数値が低い傾向にあります。

【資料出所】  
総務省「国勢調査報告」  
【算出方法】  
世帯人員／世帯数

## ● 市町別高齢者のいる世帯割合

市 町 名	単位：%	
	平成17年	順位
南伊勢町	66.7	1
大台町	60.1	2
大紀町	59.8	3
度会町	56.3	4
多気町	52.7	5
志摩市	52.7	6
紀北町	52.2	7
熊野市	51.7	8
鳥羽市	50.2	9
御浜町	49.9	10
尾鷲市	48.1	11
伊賀市	47.3	12
明和町	46.8	13
紀宝町	42.9	14
伊勢市	42.4	15
玉城町	42.1	16
いなべ市	41.3	17
松阪市	40.3	18
菰野町	39.6	19
朝日町	38.8	20
津市	38.1	21
木曾岬町	37.1	22
亀山市	37.0	23
名張市	35.8	24
桑名市	35.7	25
四日市市	34.5	26
東員町	33.3	27
鈴鹿市	31.0	28
川越町	30.0	29
三重県	39.5	
全国	35.1	



平成17年の市町別高齢者のいる世帯割合をみると、最大値が南伊勢町が66.7%で、次いで大台町の60.1%となっています。

最小値は川越町の30.0%です。

玉城町を除く旧度会郡の町の数値が高い傾向がみとれます。

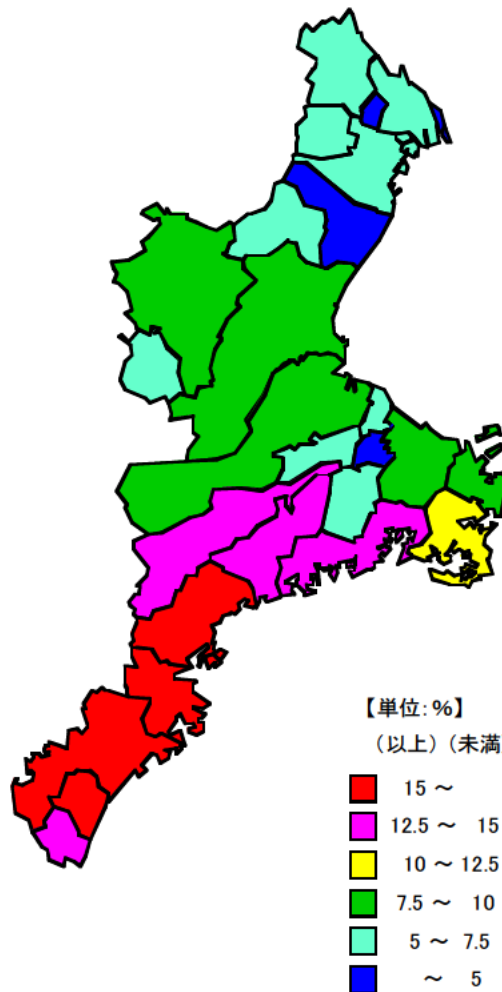
【資料出所】  
総務省「国勢調査報告」

【算出方法】  
65歳以上親族のいる世帯数／一般世帯数×100

単位：％

## ● 市町別高齢者（65歳以上）単身世帯の割合

市 町 名	平成17年	順位
熊 野 市	20.5	1
御 浜 町	19.0	2
尾 鷲 市	16.0	3
紀 北 町	15.6	4
南伊勢町	14.6	5
紀 宝 町	14.1	6
大 紀 町	14.1	7
大 台 町	12.7	8
志 摩 市	10.7	9
鳥 羽 市	9.9	10
伊 勢 市	8.8	11
津 市	8.2	12
伊 賀 市	8.2	13
松 阪 市	8.0	14
四 日 市 市	7.2	15
多 気 町	6.9	16
朝 日 町	6.4	17
亀 山 市	6.3	18
菰 野 町	6.2	19
桑 名 市	6.1	20
名 張 市	5.7	21
川 越 町	5.6	22
明 和 町	5.3	23
度 会 町	5.2	24
いなべ市	5.0	25
鈴 鹿 市	4.9	26
玉 城 町	4.7	27
東 員 町	3.5	28
木曾岬町	2.7	29
三 重 県	7.8	
全 国	***	



平成17年の高齢者（65歳以上）単身世帯の割合は県全体で7.8%となっています。  
 県内市町の中で最大値は熊野市の20.5%で、次いで御浜町の19.0%となっています。  
 最小値は木曾岬町の2.7%です。  
 全般的に県南部、特に東紀州地域で高い傾向がみられます。

## 【資料出所】

総務省「国勢調査報告」

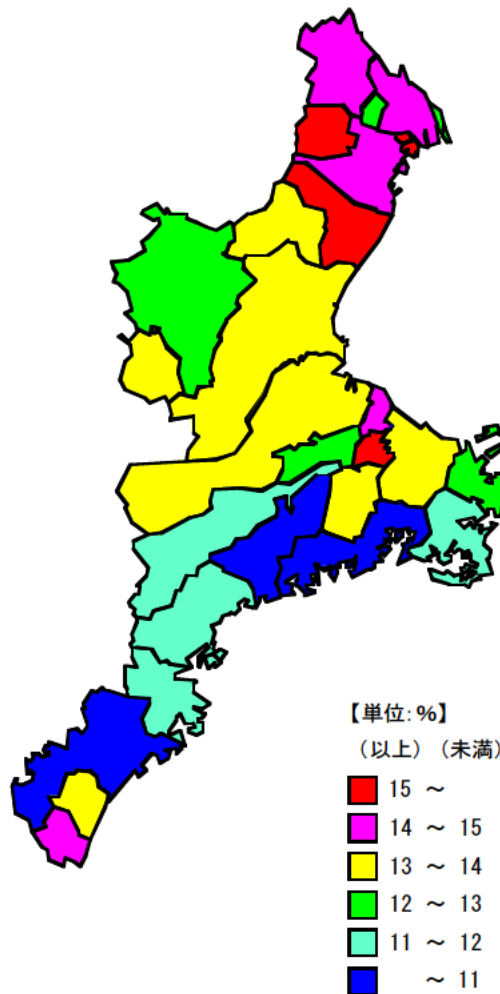
## 【算出方法】

65歳以上単身世帯数／総世帯数×100

単位：%

## ● 市町別年少人口（0歳～14歳）の割合

市町名	平成20年	順位
朝日町	18.7	1
川越町	17.2	2
玉城町	16.0	3
鈴鹿市	15.8	4
菰野町	15.3	5
桑名市	14.8	6
四日市市	14.6	7
いなべ市	14.5	8
紀宝町	14.5	9
明和町	14.4	10
亀山市	13.7	11
松阪市	13.6	12
津市	13.5	13
名張市	13.5	14
度会町	13.4	15
伊勢市	13.3	16
御浜町	13.3	17
伊賀市	12.9	18
多気町	12.6	19
木曽岬町	12.4	20
東員町	12.4	21
鳥羽市	12.3	22
志摩市	11.9	23
大台町	11.4	24
尾鷲市	11.0	25
紀北町	11.0	26
熊野市	10.9	27
大紀町	10.1	28
南伊勢町	9.3	29
三重県	13.9	
全国	***	



平成20年の県内の市町別年少人口（0歳～14歳）割合をみると、県平均で13.9%となっています。最大値は朝日町の18.7%で、次いで川越町の17.2%となっています。最小値は南伊勢町の9.3%です。

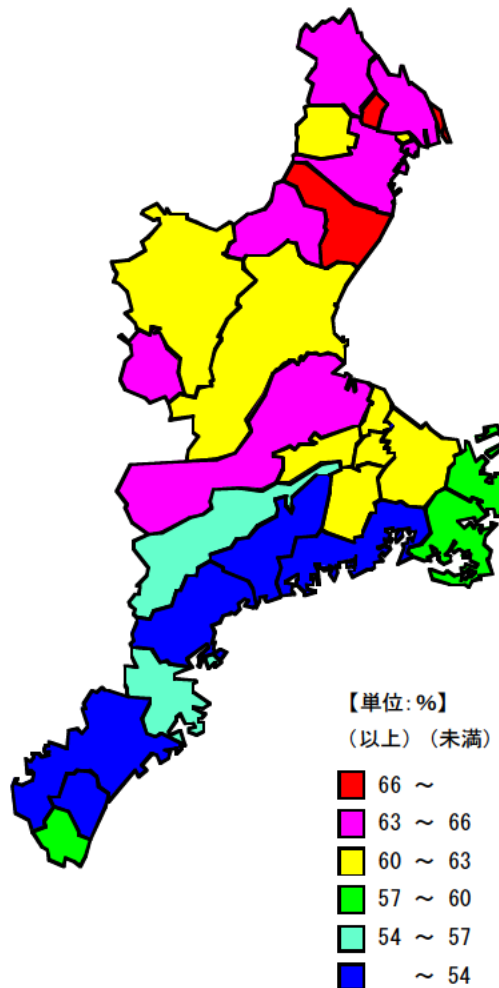
【資料出所】  
県政策部統計室「推計人口」  
【算出方法】  
15歳未満人口／総人口×100



単位：%

## ● 市町別生産年齢人口（15歳～64歳）の割合

市町名	平成20年	順位
東員町	68.5	1
鈴鹿市	66.6	2
木曽岬町	66.2	3
名張市	65.6	4
桑名市	65.3	5
四日市市	65.1	6
川越町	64.9	7
亀山市	64.3	8
いなべ市	63.6	9
松阪市	63.1	10
菰野町	62.3	11
津市	62.1	12
伊勢市	62.0	13
朝日町	61.9	14
明和町	61.5	15
玉城町	61.3	16
伊賀市	60.6	17
度会町	60.3	18
多気町	60.1	19
鳥羽市	58.6	20
紀宝町	57.6	21
志摩市	57.0	22
尾鷲市	55.1	23
大台町	54.1	24
御浜町	53.6	25
熊野市	53.1	26
紀北町	52.0	27
大紀町	51.7	28
南伊勢町	48.6	29
三重県	62.9	
全国	***	



平成20年の県内の市町別生産年齢（15歳～64歳）の割合をみると、県平均で62.9%となっています。

最大値は東員町の68.5%で、次いで鈴鹿市の66.6%となっています。

最小値は南伊勢町の48.6%です。

## 【資料出所】

県政策部統計室「推計人口」

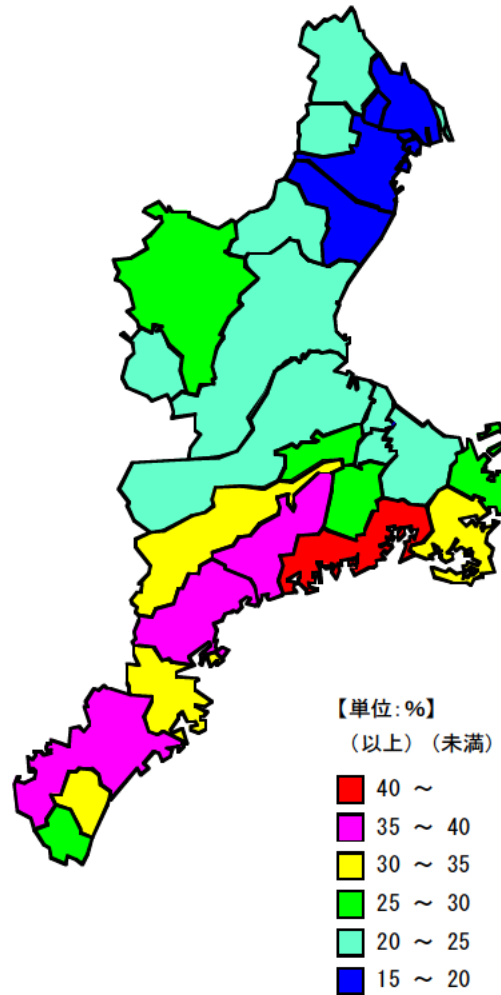
## 【算出方法】

15～64歳人口／総人口×100

単位：%

## ● 市町別老年人口（65歳以上）の割合

市 町 名	平成20年	順位
南伊勢町	42.0	1
大紀町	38.2	2
紀北町	37.1	3
熊野市	35.9	4
大台町	34.5	5
尾鷲市	33.9	6
御浜町	33.1	7
志摩市	31.1	8
鳥羽市	29.2	9
紀宝町	27.9	10
多気町	27.3	11
伊賀市	26.5	12
度会町	26.3	13
伊勢市	24.6	14
津市	24.1	15
明和町	24.1	16
松阪市	23.3	17
玉城町	22.7	18
菰野町	22.2	19
亀山市	21.9	20
いなべ市	21.9	21
木曾岬町	21.3	22
名張市	20.9	23
四日市市	19.9	24
桑名市	19.8	25
朝日町	19.4	26
東員町	19.1	27
川越町	17.8	28
鈴鹿市	17.5	29
三重県	23.1	
全 国	***	



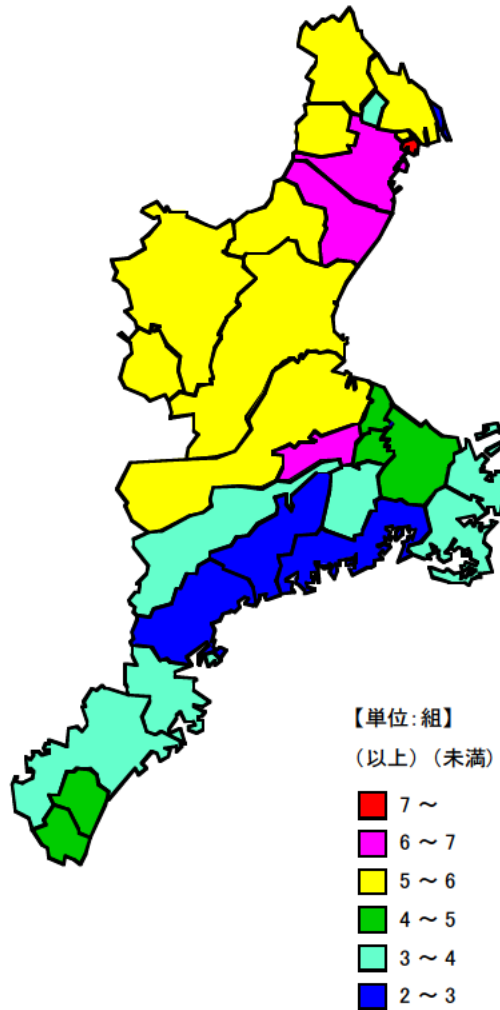
平成20年の県内の市町別老年人口（65歳以上）割合をみると、県平均で23.1%となっています。  
 最大値は南伊勢町の42.0%で、次いで大紀町の38.2%となっています。  
 最小値は鈴鹿市の17.5%です。  
 全般に県北中部において数値が低い傾向にあります。

【資料出所】  
 県政策部統計室「推計人口」  
 【算出方法】  
 $65歳以上人口 / 人口 \times 100$

単位：組

## ● 市町別婚姻率（人口千人当たり）

市町名	平成20年	順位
川越町	10.3	1
鈴鹿市	6.3	2
四日市市	6.3	3
多気町	6.0	4
菰野町	5.8	5
朝日町	5.7	6
亀山市	5.6	7
桑名市	5.4	8
松阪市	5.2	9
津市	5.2	10
名張市	5.2	11
伊賀市	5.1	12
いなべ市	5.0	13
伊勢市	4.9	14
明和町	4.5	15
紀宝町	4.4	16
玉城町	4.2	17
御浜町	4.1	18
熊野市	3.9	19
東員町	3.9	20
志摩市	3.7	21
尾鷲市	3.7	22
大台町	3.6	23
鳥羽市	3.6	24
度会町	3.5	25
大紀町	2.7	26
紀北町	2.7	27
木曾岬町	2.7	28
南伊勢町	2.6	29
三重県	5.4	
全国	***	



平成20年の婚姻率（人口千人当たり）は、県平均で5.4組となっています。

県内市町の中で最大値は川越町の10.3組で、次いで鈴鹿市の6.3組となっています。

最小値は南伊勢町の2.6組です。

一般的に伊勢市、御浜町、紀宝町を除く県南部の市町の数値が低い傾向にあります。

## 【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」  
県政策部統計室「推計人口」

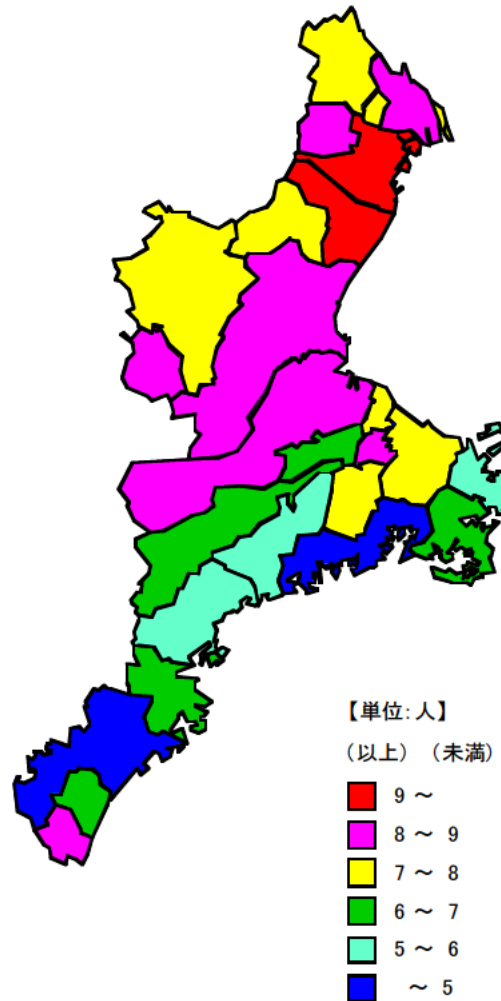
## 【算出方法】

日本人婚姻件数／日本人人口×1000（三重県値）  
日本人婚姻件数／総人口×1000（市町値）

単位：人

## ● 市町別出生率（人口千人当たり）

市町名	平成20年	順位
朝日町	16.3	1
川越町	12.5	2
鈴鹿市	10.2	3
四日市市	9.2	4
松阪市	8.8	5
桑名市	8.7	6
菰野町	8.6	7
津市	8.3	8
紀宝町	8.3	9
玉城町	8.1	10
名張市	8.0	11
明和町	7.9	12
亀山市	7.9	13
伊勢市	7.8	14
伊賀市	7.4	15
いなべ市	7.4	16
東員町	7.3	17
度会町	7.2	18
木曾岬町	7.0	19
御浜町	6.8	20
多気町	6.7	21
志摩市	6.1	22
尾鷲市	6.1	23
大台町	6.0	24
紀北町	5.6	25
鳥羽市	5.5	26
大紀町	5.0	27
熊野市	4.6	28
南伊勢町	3.7	29
三重県	8.6	
全国	***	



平成20年の出生率（人口千人当たり）の県平均は8.6人となっています。

県内市町の中で最大値は朝日町の16.3人で、次いで川越町の12.5人となっています。

最小値は南伊勢町の3.7人です。

全般に県北中部で高い傾向にあります。

## 【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」  
県政策部統計室「推計人口」

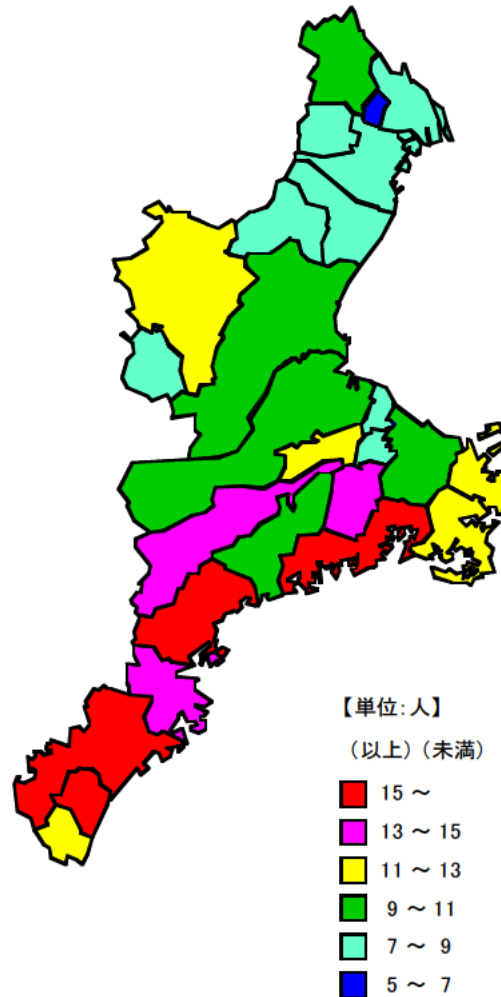
## 【算出方法】

日本人出生数／日本人人口×1000（三重県値）  
日本人出生数／総人口×1000（市町値）

単位：人

## ● 市町別死亡率（人口千人当たり）

市町名	平成20年	順位
南伊勢町	17.1	1
尾鷲市	16.7	2
大紀町	16.5	3
大台町	16.2	4
熊野市	15.1	5
紀北町	14.3	6
御浜町	13.7	7
鳥羽市	13.4	8
志摩市	12.8	9
多気町	12.5	10
紀宝町	12.3	11
伊賀市	12.1	12
度会町	10.1	13
明和町	10.0	14
いなべ市	9.8	15
伊勢市	9.7	16
津市	9.7	17
松阪市	9.4	18
菰野町	9.3	19
亀山市	9.3	20
木曾岬町	9.1	21
玉城町	8.9	22
川越町	8.6	23
四日市市	8.4	24
桑名市	8.3	25
名張市	7.8	26
鈴鹿市	7.3	27
東員町	6.6	28
朝日町	6.3	29
三重県	9.8	
全国	***	



平成20年の死亡率（人口千人当たり）の県平均は9.8人となっています。

県内市町の中で最大値は南伊勢町の17.1人で、次いで尾鷲市の16.7人となっています。

最小値は朝日町の6.3人です。

全般に県南部で多い傾向がみられます。

## 【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」

総務省「国勢調査報告」

## 【算出方法】

日本人死亡数／日本人人口×1000（三重県値）

日本人死亡数／総人口×1000（市町値）